

令和8年度（2026年度） 堺市立神石小学校 学校経営方針

堺市の教育理念「ひとつづくり・まなび・ゆめ」

- 豊かな心の人づくり
- 確かな学びの育成
- ゆめを育む教育の推進

学校群教育目標

「自ら課題を見つけ 仲間とともに 未来を創り出す子どもの育成」

学校教育目標

「やる気・やさしさ・笑顔いっぱい とともに学び合う神石っ子」

学校経営の基本方針

「笑顔の登校 満足の下校」

「全職員で 全校生を」

共通理解 = 共通行動

【めざす学校像】

一人ひとりの色糸で織りなす、あたたかな学校

教職員も子供も活気に満ち溢れていて、**通うのが楽しい学校**

- 児童が笑顔で生き生きと活動する学校（**通ってよかったと思う学校**）
- 保護者や地域の方々に一層信頼される学校（**通わせてよかったと思われる学校**）
- 教職員が ONE TEAM となり、学ぶ組織として協働する学校（**勤めてよかったと思う学校**）

【めざす子ども像】

判断する力と実践力をもつ 心豊かでたくましい子ども

- 気づく子……自分や友達の違いや良さに気づき、それを認める。（問題把握）
- 考える子……自分の回りで起きる出来事を自分事として捉え、考える。（思考）
- ふりかえる子…学んだことをふりかえり、今後の生活に活かす。（ふりかえり）

【めざす教職員像】

一つ上をめざす教職員

- 教育活動に情熱があり使命感のある教職員
- 温かい心をもつ教職員
- 確かな人権感覚をもつ教職員
- 学び続ける教職員
- 信頼される教職員

重点目標 「つむぐ」

「学びをつむぐ」 「心・命をつむぐ」 「地域をつむぐ」

○「学びをつむぐ」

教材と子ども、教師と子ども、子どもと子どもが学びを一つひとつ積み重ねる

○「心・命をつむぐ」

自分も友だちも大切にし、互いに傷つけない関わりを大切にする

○「地域をつむぐ」

つながりを大切にし、関わりを重ねながら地域とともに子どもを育てる

【基本方針】

1 温かい人間関係の中で、教職員全員で共に子供を育てる

- (1) 人権を尊重し、安全・安心の確保 (いじめ・交通安全・防災等、危機管理意識の徹底)
- (2) 互いの存在を認め合う学級集団・学年集団づくり (「ありがとう」がとびかう集団づくり)
- (3) 社会ルール・マナーの理解と実践 (教職員から「あたりまえのことをあたりまえに」)

2 一人一人の意欲と能力を伸ばす

- (1) 児童の学びに向かう力、人間性等の涵養・向上に尽力する
- (2) **基礎基本の知識・技能の確実な習得**と**思考力・判断力・表現力の育成**に努める
- (3) 楽しみながら**体力を向上**させ、**健康に関する意識**を高める (健やかな体づくり)

3 共によりよい「神石小教育」を創造する

- (1) 保護者の思いを受け止め、特別支援教育の視点を大切に、教育活動を推進する
- (2) 家庭・地域との連携・協働 (学校協議会・地域資源の活用)
- (3) 学校教育目標にむかって、教職員が協働する

【信頼される学校を創るために】

児童や保護者との信頼関係を大切にし、教育に対する熱意と行動力のある教職員を目指す。

- (1) サービスの厳正と健康管理
 - ・信用失墜行為の防止 (×暴言・体罰、個人情報流出、ハラスメント…等)
 - ・教職員の健康管理と働き方改革の推進 (小さな労力 大きな成果)
 - (2) 自己研鑽による資質能力の向上
 - ・**校内研修の充実** (学力向上、授業改善、学級経営…良いものは共有する)
 - ・初研への積極的な参加 (水曜日の午後は出張へ。原則、帰校しない。)
 - (3) 学校運営参画意識の発揚
 - ・「神石小を良くしたい！」という意識で、積極的に学校運営に参画する。
- 「あなたの色で、学校を彩ろう！」**